

一般財団法人北方文化振興協会 令和6年度 管理運営の基本方針

指定管理者として、オホーツク公園と北方民族博物館の業務を一体的に管理するメリットを活かし、効果的な相互宣伝・広告、人的相互支援、共通業務に係る委託契約の一本化など効率的な管理運営と双方の利用促進を図ります。

I 北海道立オホーツク公園管理運営方針

ゆとりとうるおいのある環境づくりを目指して、多様な広域レクリエーション需要の充足に努め、次のとおり管理運営します。

(1) 公園としての役割

多様な利用者のニーズに応えるため、恵まれた自然環境を保全し、ボランティアとの連携を取りつつ、豊かな森林資源を活用した取り組みや、公園内に点在する花壇の整備・管理を推進し、住民参加型の公園づくりに努めます。

また、利用者ニーズを踏まえた自主企画事業を開催するとともに、自然体験型・健康推進型の関連事業の誘致促進を図ります。

(2) 広域レクリエーション施設としての役割

公園には、オートキャンプ場をはじめ、パークゴルフ場及び屋内外の遊具施設など、それぞれのテーマに合わせた施設が配置されています。これらの施設が、家族での利用や青少年の健全育成の場、高齢者の健康増進・交流の拠点となるよう、利用者に多様な余暇の過ごし方を積極的に提案します。加えて、ソフト面での一層の充実を図り、振興局管内はもとより、広く管外からも利用者を誘致し、更なる利用促進に努めます。

(3) 適切な維持管理

公園は、休息、観賞、散策、遊戯、運動などの総合的なレクリエーションの用途に供されていることから、利用者が常に安全に安心して利用できるよう、すべての法令を遵守し適切な施設及び設備、並びに備品等の維持管理に努めます。なお、施設及び設備の使用状況を常に把握するとともに、事故防止に努め、安全管理に万全を期すとともに、保守点検については、外部の資格を持った専門業者に再委託します。

2 北海道立北方民族博物館管理運営方針

東はグリーンランドから西はスカンジナビアに及ぶ北方地域の諸民族の文化や歴史に関する教育、学術及び文化の振興を図るために、博物館として独自の調査研究に基づき、資料の収集・保管・展示・教育普及事業等の充実に努め、次のとおり管理運営します。

(1) 博物館としての役割

① 一般来館者の北方民族に対する理解の促進

博物館の経営は、地域社会の人びとにどれだけ満足して受け入れられるかで評価されます。そのことを常に念頭に置き、当財団と学芸員との共通理解のもと協働・連携し、調査研究に基づいた資料の収集・保管に努めるとともに、調査研究の成果を展示や教育普及活動等に反映させ、来館者に北方諸民族の文化や歴史等に対する知識の普及と理解を深めていただくための活動の充実に努めます。

② 様々なメディアによる情報発信

研究成果をまとめた刊行物の配布やインターネットでの情報発信等を通して、広く北方地域の諸民族の文化や歴史等に関する情報を発信できるセンターとしての役割を果たします。

③ 研究者利用施設としての充実化

関係機関や各学会との連携を図りながら、高度な専門性を維持し、国内外の研究者の利用にも応える研究教育施設としての役割を担います。

(2) 社会教育施設としての役割

生涯学習振興の観点から、親しみやすく、参加しやすい講座・講習会・講演会等をZoomやパブリックビューイングなど、ICTの手法も有効活用しつつ実施するとともに、利用者のニーズを把握し内容の充実に努めます。また、家庭・学校・地域など広範囲な分野に積極的に働きかけ、連携・協力して教育・学習の場としての役割を担い、積極的な広報活動により更なる利用促進を図ります。

(3) 適切な施設の維持管理

博物館は、北方諸民族に係る貴重な資料を収蔵・展示しており、その資料の観覧を目的に多くの人びとが訪れます。そのことを踏まえ、来館者の安全と事故の未然防止を第一と考え、緊急時の対応の整備を図り、すべての法令を遵守し、適切な施設・設備及び備品の維持管理に努めます。なお、施設・設備の保守点検及び警備については、万全を期するために外部の資格を持った専門業者に再委託します。

令和6年度 事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

1. ミュージアムスクール事業

内 容 小学校への当館学芸員出前学習と当館での体験学習を行います。
テーマ 「北方民族の人たちの生活と文化」
対 象 網走市内の小学4年生
主 催 (一財)山田記念青少年育成財団、(一財)北方文化振興協会

2. シンポジウム事業

第38回北方民族文化シンポジウム網走

内 容 国内外の博物館関係者・研究者等による北方地域の諸民族の文化や課題などの研究事例発表及び討論を行います。

日 時 令和6年10月19日(土)~20日(日)

会 場 オホーツク・文化交流センター 大会議室

併せて、北方をテーマに上記関連事業を開催します。

日 時 令和6年10月

会 場 オホーツク・文化交流センター エコーホール

3. 北方民族博物館「友の会」事業

内 容 北方地域の諸民族の文化などについての興味・関心をさらに高めてもらうため会員を募集し情報を提供します。

北方民族博物館「友の会」発足年月日/平成3年10月1日

①会員募集・個人会員 年会費 4,000円

・法人会員 年会費 10,000円

・終身会員 平成9年度以降募集停止

②各種事業・季刊誌「アークティック・サークル」の発行配布(年4回)

・「友の会だより」の発行配布(年4回)

・「友の会ニュース」の発行配布(年4回)

・北方民族博物館の各種行事案内配布

4. 各種イベント開催事業

北方民族博物館の利用促進を図るため、博物館ロビーや前庭を活用して各種イベントを開催します。

・第10回ユハンヌス夏至まつり

令和6年6月16日(日)

・第13回はくぶつかんまつり

令和6年11月3日(日・祝)

・ロビーコンサート2024「青少年のための室内楽の夕べ」

令和6年12月下旬 演奏者 札幌交響楽団員4名

主 催 (一財)山田記念青少年育成財団、(一財)北方文化振興協会

・第35回北方民族博物館開館記念感謝 DAY 関連事業

令和7年2月11日(火・祝)

5. ミュージアムショップ事業

- ・書籍の販売 博物館総合案内、博物館特別展図録、研究紀要、資料目録、シンポジウム報告書等の販売
- ・物品の販売 カザフ刺繍ポーチやビーズ付キーリングなど北方地域に関係した商品や網走のお土産品の販売

6. 北海道立オホーツク公園管理運営事業

北海道の指定管理者として、オホーツク公園及び園内各施設の適切な管理運営業務を行います。また、北海道が求める水準を満たし、管理の目標達成に努めます。

管理の目標

- ・利用者数:166,900人
- ・有料施設入場者数:15,200人
- ・事故発生件数:0回
- ・利用者満足の向上:80%
- ・職員の資質向上を図る研修の実施:2回
- ・年間ボランティア参加者数:600人

参考業績指数

- ・公園利用促進のための自主企画事業:30事業

7. 北海道立オホーツク公園自主企画事業

北海道立オホーツク公園の利用促進を図るため、オートキャンプ場をはじめ、各施設を活用して様々なイベント等の事業を開催します。

(1) 大規模イベント事業 計2事業

テーマ 「ふわふわビレッジ」

開催日 令和6年6月22日(土)~23日(日)

会場 ぼうけんの森、センターハウス周辺、旧テニスコート

内容 ぼうけんの森へ11台のエア遊具を設置するとともに、化石掘やボウリング体験ができる会場とします。また、センターハウス前にキッチンカーや露店を配置し、老若男女問わず楽しめるイベントを実施します。

テーマ 「てんとらんど大感謝祭2024」

開催日 令和6年9月16日(月・祝)

会場 センターハウス周辺

内容 地域企業及び各団体等との連携・協力を図り、キッチンカーや地場産の農産物等を提供する食のコーナー等を設け、老若男女問わず楽しめるイベントを実施します。

(2) 中規模イベント事業

テーマ 「てんとらんどオートキャンプ」

開催日 令和6年10月26日(土)~27日(日)

会場 てんとらんどオートキャンプ場

内容 閑散期の利用促進の一環として、キャンプ場の開設期間外に1泊2日限定でテントサイトを開設します。

(3) 小規模イベント事業 計 4 事業

公園利用者が参加しやすい、週末及び休日に各施設において各種イベントを実施し、利用促進を図ります。

テーマ 「虫よけオニヤンマ作り」
開催日 令和 6 年 7 月 27 日(土)

テーマ 「レザークラフト教室」
開催日 令和 6 年 11 月 24 日(日)

テーマ 「クリスマスリース作り」
開催日 令和 6 年 12 月 8 日(日)

テーマ 「スキレットスモア作り」
開催日 令和 6 年 12 月 22 日(日)

(4) その他事業 計 24 事業

地元団体及び地域住民等と連携・協力をしながら各種事業を実施し、オホーツク公園の利用促進を図ります。

テーマ 「物品販売(売店設置)サービス」
開催日 令和 6 年 4 月 1 日(月)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

テーマ 「清涼飲料水等の自動販売機設置」
開催日 令和 6 年 4 月 1 日(月)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

テーマ 「センターハウス研修室の活用」

①研修室備品(テーブル・椅子・調理器具等)無料貸出事業

開催日 令和 6 年 4 月 1 日(月)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

②研修室レンタルギャラリー(展示備品等)無料貸出事業

開催日 令和 6 年 4 月 1 日(月)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

※ただし、上記①及び②において、冬期間は、研修室 1 及び 2 の利用があった場合、それぞれ暖房費として 1 時間 150 円を徴収します。

テーマ 「センターハウス小上がり休憩スペース設置(無料)」
開催日 令和 6 年 4 月 1 日(月)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

テーマ 「ご当地グルメでランチはいかが」
開催日 令和 6 年 4 月 1 日(月)～令和 7 年 3 月 31 日(月)

テーマ 「陶芸教室事業」
開催日 令和 6 年 4 月 5 日(金)～令和 7 年 3 月 29 日(土)(毎週金曜日、土曜日)

- テーマ 「写真コンテスト」
開催日 令和6年4月27日(土)～5月10日(金)
- テーマ 「メープルウォーター等の無料配布」
開催日 令和6年4月27日(土)～5月31日(金)
- テーマ 「ドッグラン施設の開設」
開催日 令和6年4月27日(土)～10月31日(木)
- テーマ 「オートキャンプ場開閉会式事業」
①オープニングイベント
開催日 令和6年4月27日(土)
②クロージングイベント
開催日 令和6年10月13日(日)
- テーマ 「キャンプ場宅配サービス」
開催日 令和6年4月27日(土)～10月14日(月・祝)
- テーマ 「レンタル事業」
① キャンプ用品レンタル事業
開催日 令和6年4月27日(土)～10月14日(月・祝)
② 歩くスキー用具レンタル事業
開催日 令和7年1月上旬～3月中旬
- テーマ 「自然観察会」(計2回)
①てんとらんど山菜まつり
開催日 令和6年5月12日(日)
②巣箱清掃&野鳥観察会
開催日 令和6年9月28日(土)
- テーマ 「元気なお花を育てよう!セミナー」
開催日 令和6年5月25日(土)
- テーマ 「子ども花植え教室」
開催日 令和6年6月上旬
- テーマ 「ノルディックウォーキング教室」
開催日 令和6年6月2日(日)～10月27日(日)(計21回)
- テーマ 「パークゴルフ大会」(計2回)
①第24回天都の杜パークゴルフ大会
開催日 令和6年6月30日(日)
②第15回天都の杜チャンピオンシップ
開催日 令和6年10月27日(日)

テーマ 「食と音楽の野外フェス vo.2 てんとらんど」

開催日 令和6年8月3日(土)~4日(日)

テーマ 「歩くスキーサークル(教室)」(計7回)

開催日 令和7年1月上旬~2月下旬

テーマ 「歩くスキーコース開設」

開催日 令和7年1月上旬~3月中旬

テーマ 「子育て支援事業(ソリコース開設及びソリ無料貸し出し)」

開催日 令和7年1月上旬~3月中旬

テーマ 講習会「はじめての歩くスキーツアー」(北方民族博物館協働事業)

開催日 令和7年1月11日(土)

テーマ 「2025歩くスキーの集い」

開催日 令和7年2月16日(日)

テーマ 「雪あそび体験」(道立ネイパル北見協働事業)

開催日 令和7年2月23日(日・祝)

8. 北海道立北方民族博物館管理運営事業

北海道教育委員会の指定管理者として、北海道立北方民族博物館の適切な管理運営業務を行います。また、北海道教育委員会が求める水準を満たし、管理の目標達成に努めます。

管理の目標

- ・特別展示の実施回数:5回
- ・常設展示、特別展示の観覧者数:22,200人
- ・北方文化に関する教育普及事業の参加者数:2,200人
- ・博物館等との連携・協力事業の実施:10回
- ・利用者満足度の向上:80%
- ・職員の資質向上を図る研修の実施:2回

(1) 教育・普及事業

北方地域の諸民族に関する知識と理解を深めるため、講座・講習会等を開催します。

・一般対象講座・講習会 計24回

テーマ 講座「企画展解説会」

開催日 令和6年4月7日(日)

講師 ユクジーズ・ヴァン カンペン氏(アーティスト)

テーマ 館長講座「人のなまえ・トナカイのなまえー名づけに見る北方の死生観・動物資源観」

開催日 令和6年4月27日(土)

講師 呉人 恵(当館館長)

テーマ ゴールデンウィークイベント
開催日 令和6年5月3日(金・祝)～5日(日・祝)
講師 当館職員

テーマ 講座「ロビー展関連講座」
開催日 令和6年5月下旬
講師 阿部 隆博氏(三重大学研究員)

テーマ 講座「ロビー展関連講座」
開催日 令和6年6月2日(日)
講師 中田 篤(当館主任学芸員)

テーマ 講習会「白樺樹皮工芸」
開催日 令和6年6月22日(土)
講師 山辺 朋子氏(白樺細工工芸家)

テーマ 講座「世界の刺繍」
開催日 令和6年7月21日(日)
講師 春日 一枝氏(Bahar 代表)

テーマ 研修会「文化財写真研修」
開催日 令和6年7月26日(金)
講師 城野 誠司氏(東京文化財研究所専門職員)

テーマ 講座「仏教美術講座」
開催日 令和6年7月27日(土)
講師 皿井 舞氏(学習院大学教授)

テーマ 研修会「先生のための研修会」
開催日 令和6年8月2日(金)
講師 大井 将生氏(国立歴史民俗博物館特任准教授)

テーマ 講座「ルーマニアの刺繍」
開催日 令和6年8月5日(月)
講師 高崎 聖子氏(伝統手芸研究家)

テーマ 講習会「イーラーショシュ」
開催日 令和6年8月6日(火)
講師 高崎 聖子氏(伝統手芸研究家)

テーマ 講座「特別展解説会」
開催日 令和6年9月8日(日)
講師 笹倉 いる美(当館学芸主幹)

テーマ 講習会「アイヌ刺繍」
開催日 令和6年9月下旬
講師 西田 香代子氏(アイヌ文化伝承者)

テーマ 講習会「ウイльта刺繍」
開催日 令和6年10月上旬
講師 フレップ会会員(ウイльта刺繍サークル)

テーマ 上映会「映像上映会」
開催日 令和6年10月13日(日)
講師 笹倉 いる美(当館学芸主幹)

テーマ 講座「アラスカの小さな村の現在」
開催日 令和6年11月10日(日)
講師 石井 香織氏(東北大学東北アジア研究センター学術研究員)

テーマ 講座「北の植物」
開催日 令和6年12月上旬
講師 首藤 光太郎氏(北海道大学総合博物館助教)

テーマ 講座「グリーンランドの文化」
開催日 令和6年12月下旬
講師 日下 稜氏(北海道大学学術研究員)

テーマ 講習会「はじめての歩くスキーツアー」
開催日 令和7年1月11日(土)
講師 中田 篤(当館主任学芸員)ほか

テーマ 開館記念感謝DAY
開催日 令和7年2月11日(火・祝)
講師 当館職員

テーマ 講座「カザフの装飾文化」
開催日 令和7年3月1日(土)
講師 カブディル・アイナグル氏(カザフ刺繍伝承者)

テーマ 講習会「カザフの工芸」
開催日 令和7年3月2日(日)
講師 カブディル・アイナグル氏(カザフ刺繍伝承者)

テーマ 上映会「映像上映会」
開催日 令和7年3月8日(土)
講師 中田 篤(当館主任学芸員)

・児童・生徒対象講座・講習会 計8回

テーマ はくぶつかんクラブ「北の文様ボックス」

開催日 令和6年5月18日(土)

講師 石原 生久代(当館解説員)

テーマ はくぶつかんクラブ「皮で作るトラベルタグ」

開催日 令和6年6月8日(土)

講師 菅原 章子(当館解説員)

テーマ はくぶつかんクラブ「白樺の皮で作るペンスタンド」

開催日 令和6年6月29日(土)

講師 平栗 美紅(当館解説員)

テーマ はくぶつかんクラブ「ビーズ織りで作るミラーキーホルダー」

開催日 令和6年10月5日(土)

講師 平栗 美紅(当館解説員)

テーマ はくぶつかんクラブ「トナカイ刺繍とフェルトボールリース」

開催日 令和6年11月30日(土)

講師 石原 生久代(当館解説員)

テーマ はくぶつかんクラブ「皮とフェルトで作るカレンダー」

開催日 令和6年12月7日(土)

講師 菅原 章子(当館解説員)

テーマ はくぶつかんクラブ「まが玉づくり」

開催日 令和7年2月1日(土)

講師 当館解説員

テーマ はくぶつかんクラブ「手作りバターと簡単チーズ」

開催日 令和7年3月15日(土)

講師 菅原 章子(当館解説員)

・学校・団体等への講座・講習会

必要に応じ随時実施します。

(2) 資料収集・展示事業

北方地域の諸民族の歴史や文化に関する資料を収集するとともに、所蔵資料と合わせ効果的に資料の展示を行います。

常設展 北方地域の諸民族に関する資料の常設展示

会期 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

展示内容 北方民族に関する資料約900点を展示します。

ロビー展 「ノーザンポスター&カレンダー」

会 期 令和6年4月27日(土)~5月19日(日)

展示内容 当館がこれまでに収集してきた、現地のポスターやカレンダー、カード類のペーパーアイテムについて紹介します。

ロビー展 「変わりゆく永久凍土の世界」

会 期 令和6年5月25日(土)~6月16日(日)

展示内容 当館と ArCS II 社会文化課題の共催で、地球温暖化が永久凍土に及ぼす影響について紹介します。

特別展 「北方民族の刺繍」

会 期 令和6年7月13日(土)~10月20日(日)

展示内容 北方諸民族の衣服や道具類を彩ってきた刺繍をテーマに、様々な刺繍製品とその文様や技術について紹介します。

ロビー展 「アラスカの小さな村の現在:日常・ごみ・環境変化」

会 期 令和6年11月1日(金)~12月15日(日)

展示内容 北米アラスカでもごみは大きな問題になっています。どのようにこの課題に向き合っているのか写真で紹介します。

ロビー展 「北に魅せられた人1」

会 期 令和6年11月1日(金)~12月15日(日)

展示内容 北方研究者に焦点を当てたシリーズです。第1回目は、文化人類学者の原ひろ子氏を取り上げ、カナダでの調査資料や写真で原ひろ子氏を顕彰します。

ロビー展 オホーツクシリーズ18「北の状景から」

会 期 令和7年1月4日(土)~19日(日)

展示内容 オホーツク地域に暮らすカメラ愛好家の方々が撮影したオホーツク地域の写真を展示し、地元の魅力を紹介します。

企画展 「カザフの工芸」

会 期 令和7年2月1日(土)~4月6日(日)

展示内容 カザフは、ロシア、中国、カザフスタン、トルコ、モンゴル国等で暮らす民族です。多くは牧畜を営みつつ暮らしています。カザフの文化を特徴づける装飾文化を中心にカザフの文化について紹介します。